

高等学校 令和6年度 教科

教 科：公民	科 目：公共	公民	科目 公共
対象学年組：第 1 学年 ～ 4 学年		単位数： 2 単位	
吉武（月曜日11・12時限、火曜日11・12時限）			

【知 識 及 び 技 能】社会的事象等に関する理解を図るための知識や社会的事象等について調べまとめる技能を身に着ける。
【思考力、判断力、表現力等】社会的事象等の特色や社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて行動する力を身に着ける。
【学びに向かう力、人間性等】主体的に学習に取り組む態度を身に着ける。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会に対して興味関心を持ち、自らの進路や興味関心に合わせて、より高度な知識を身に付けている。	資料の読み取りや、既習事項の活用を通じて、その社会的背景や因果関係などを考察し表現することができる。	対話的活動または問うことによって 関心・意欲・態度を示している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価の方法	評価の観点			配当 時数
				知	思	態	
前期	社会に参画する集団の一員として、何を考え行動するべきか理解させる。	青年期生きる私たち公共的な世界をつくる私たち	出席・授業への取り組み、提出物等の状況、小テストの結果など。	○	○	○	18
	これまでの学習成果をはかる。	前期中間考査	考査	○	○	○	2
	古今東西の先人たちの取り組みや知識をもとに社会に参画する際の判断・選択するための手掛かりとなる概念や理論を理解させる。	公共空間における人間としてのあり方	出席・授業への取り組み、提出物等の状況、小テストの結果など。	○	○	○	6
	憲法の下、権利や自由が保障され、社会の秩序が形成されていくことについて理解させる。	法や規範の意義と役割	出席・授業への取り組み、提出物等の状況、小テストの結果など。	○	○	○	15
	これまでの学習成果をはかる。	前期期末考査	考査	○	○	○	2
後期	自由な経済活動を行うことを通して、資源の効率的な配分が図られていることや政府の働きによって経済活動や個人の尊重が成り立っていることを理解する。	経済的な主体となる私たち	出席・授業への取り組み、提出物等の状況、小テストの結果など。	○	○	○	18
	これまでの学習成果をはかる。	後期中間考査	考査	○	○	○	2
	経済がグローバル化していく中で抱える格差やエネルギーなどの問題について理解し、私たちがどうあるべきかを考えさせる。	経済のグループ化	出席・授業への取り組み、提出物等の状況、小テストの結果など。	○	○	○	7
	持続可能な社会づくりを担う主体となることに向けて、授業の内容を踏まえて、現代の諸課題を探究する。	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	出席・授業への取り組み、提出物等の状況、小テストの結果など。	○	○	○	6
	これまでの学習成果をはかる。	後期期末考査	考査	○	○	○	2
合計							78